

ここいろキッズ保育園における自己評価 令和4年度

評価項目	評価内容(課題・改善策)
保育目標	保育理念にある「子どもの笑顔と成長を見守り、未来に羽ばたく心を育む」という言葉の真意に沿って園児や保護者に寄り添った保育活動を行う。一人ひとりの個性や発達状態を見て、その子どもに合った指導計画を考え保育する。
保育について	身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握し、子ども一人ひとりの思いを受け止めその思いをできるだけ実現できるよう努めた。「ねらい」や「内容」が達成されるよう、子どもが主体的に遊び込める環境を設定し展開していった。
行事	様々な行事を通し、子どもたちの豊かな感性や情緒を育む事を目的とし、菜園活動では収穫の時期を知ったり旬のおいしさを味わい、自然と関わる楽しさや大切さを知ることができた。
研修	各種研修会については、研修内容を把握し作成された研修計画に素づいて参加できるようにしている。受講後は研修内容をレポートし、職員間で共有している。
家庭・地域との連携	送迎時等、子どもの様子を保護者に伝え、子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。
安全対策	新型コロナウイルス感染防止対策のために玄関、各クラスなどに消毒用のボトル設置により手指消毒が習慣になった。ヒヤリハットの収集またはその内容の周知により、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。
情報発信	月毎のブログ更新や写真販売にて園での活動、行事の様子を閲覧できるようにし、日々の保育の様子を保護者の方に伝わるよう努めた。
情報保護	園児、保護者に関する情報は守秘義務とプライバシー保護の観点で全職員に周知し、適切に取り扱っている。
調理内容	アレルギー対応食について、担当職員、保護者の間で共通意識をもって対応ができています。子どもたちが収穫した野菜を給食のメニューに取り入れ、みんなで楽しく食することで苦手意識が軽減するよう促した。
健康管理	感染症マニュアルに基づいて予防発症に対応している。発症時は職員間で連携をとって速やかに周知し、保護者の方にも留意してもらえるよう掲示板を玄関先に貼り出すなどしている。
事務管理	保育と運営関係の書類を色分け、必要な時にすぐ取り出せるようファイリングし保管、管理を徹底する。